

2020年11月実施  
第14回  
農業簿記検定<sup>®</sup>  
③ 級 問題

注意事項

トイレなど途中退出後の再入室は認めません。試験開始の合図の前までに済ませてください

- 1 試験監督員の指示があるまで、この問題冊子は開かないようにしてください。
- 2 試験中、下記の使用が認められたもの以外は、すべてカバン等にしまい、机の中又は、足元等指定された場所に置いてください。試験中、使用が認められるものは、次のとおりです。
  - ・筆記具（BまたはHBの黒鉛筆/シャープペンシル）・消しゴム・定規・ラインマーカー
  - ・電卓（基準に適合したものに限る。又は算盤）・時計（通信機能を有するものを除く）
- 3 スマートフォン等通信機器を使用することは認めません（時計の代わり又は電卓として使用も不可）。電源を切り、カバン等にしまってください。
- 4 試験監督員の指示に従わない場合、また、周囲に迷惑をかける等、適切な試験の実施に支障を来たす行為を行った場合には、不正受験とみなすことがあります。
- 5 上掲4の場合を含み、不正受験と認められた場合には、直ちに退室を命ずることがあります。
- 6 試験時間は、**1時間30分（90分）**です。試験開始の合図により、試験を始めてください。
- 7 この問題冊子には、**問題25問まで掲載**しており、**1頁から12頁まで印刷**しています。試験監督員の指示に従い、頁を調べ、印刷不鮮明や落丁等があれば、挙手をして申し出てください。
- 8 解答は、別途配布した解答用紙（マークシート）に記入（該当番号の塗りつぶし）してください。
- 9 問題の内容に関する質問には、一切応じません。
- 10 退室可能時間は、試験開始後30分後から試験終了10分前です。
  - ※退出を希望する場合は、必ず挙手をして、試験監督員が解答用紙を確認し回収するまでは、席を立たないでください。一旦退出後の再入室は、認めません。
- 11 試験終了の合図とともに、直ちに、筆記具を置き、解答用紙を裏返してください。
- 12 試験監督員が解答用紙を回収し、受験番号や氏名等の記載内容を確認した後、退室可能を指示するまでは、席を立たないでください。
- 13 この問題冊子及び計算用紙は、持ち帰ることができます。解答用紙は、持ち帰れません。

主催 一般財団法人 日本ビジネス技能検定協会

監修 一般社団法人 全国農業経営コンサルタント協会

※“農業簿記検定<sup>®</sup>”は、一般社団法人 全国農業経営コンサルタント協会の登録商標です

**問題 1** 次の文章の（ア）～（オ）にあてはまる語句の組み合わせのうち、正しい組み合わせとなる番号を一つ選びなさい。

経営成績は（ア）によって把握することができます。（ア）で計算される利益または損失は、一定期間に得た（イ）から、その（イ）を得るために犠牲となった（ウ）を差し引くことによって明らかにされます。

財政状態は貸借対照表によって把握することができます。貸借対照表の（エ）は資金の運用状態を、（オ）は資金の調達源泉を表します。

**【選択肢】**

- |    |          |       |       |           |           |
|----|----------|-------|-------|-----------|-----------|
| 1. | ア. 損益計算書 | イ. 収入 | ウ. 支出 | エ. 資産     | オ. 負債、純資産 |
| 2. | ア. 収支計算書 | イ. 収益 | ウ. 費用 | エ. 資産、負債  | オ. 純資産    |
| 3. | ア. 収支計算書 | イ. 収入 | ウ. 支出 | エ. 資産、純資産 | オ. 負債     |
| 4. | ア. 損益計算書 | イ. 収益 | ウ. 費用 | エ. 資産     | オ. 負債、純資産 |
| 5. | ア. 損益計算書 | イ. 収益 | ウ. 費用 | エ. 負債、純資産 | オ. 資産     |

**問題 2** 簿記上の取引とは事業用の資産、負債、純資産、収益、費用が増減することをいいます。次の記述のうち、簿記上の取引にならないものの番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 農協から飼料 80,000 円を購入し、代金は後日支払うこととした。
2. 収穫予定の桃の予約注文を受けた。
3. 倉庫にあった乗用トラクターが盗まれた。
4. 土地の賃貸借契約を締結し、半年分の地代の支払いを行った。
5. 火災で作業場が焼失した。

**問題 3** 次の記述のうち、誤っている番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 主要簿とはすべての取引をその発生した順に記帳した帳簿であり、現金出納帳と総勘定元帳のことをいう。
2. 貸借対照表等式とは「資産 = 負債 + 純資産」である。
3. 貸借対照表勘定は資産勘定、負債勘定、および純資産勘定に分類され、損益計算書勘定は収益勘定と費用勘定とに分類される。
4. 資本等式とは「資産 - 負債 = 純資産」である。
5. 仕訳とは取引が生じた都度適切な勘定科目と金額を決定し、その勘定科目と金額を借方と貸方に振り分ける作業をいう。

**問題 4** 次の【資料】に基づいて期末の純資産の額がいくらになるか、正しい番号を一つ選びなさい。

**【資料】**

期首の負債総額	4,000,000 円
期末の負債総額	3,000,000 円
期首の資産総額	10,000,000 円
当期の収益総額	40,000,000 円
当期の費用総額	38,000,000 円

**【選択肢】**

1. 2,000,000 円
2. 3,000,000 円
3. 4,000,000 円
4. 8,000,000 円
5. 12,000,000 円

**問題 5** 次の記述のうち、正しい番号を一つ選びなさい。

秋蒔き小麦を作付けし、来年の春の収穫を予定している。この作付けにかかる費用として種苗費 320,000 円、肥料費 790,000 円、農薬費 190,000 円を消費しており、それぞれの費用勘定に計上している。12 月末に決算を迎えた。

**【選択肢】**

1. 決算にあたり、1,300,000 円を農産物として資産計上した。
2. 決算にあたり、1,300,000 円を原材料として資産計上した。
3. 決算にあたり、1,300,000 円を仕掛品として資産計上した。
4. 決算にあたり、1,300,000 円を貯蔵品として資産計上した。
5. 決算における修正は行わず、種苗費 320,000 円、肥料費 790,000 円、農薬費 190,000 円を当期の費用とした。

**問題 6** 次のア～エの記述のうち、正しいものが二つある。その記号の組み合わせの番号を一つ選びなさい。

ア. 当期において育成中の繁殖牛として使用した費用は飼料代が 480,000 円、家畜薬代が 354,000 円であったため、決算において下記の仕訳を行った。

(借) 育成仮勘定 834,000 (貸) 育成費振替高 834,000

イ. 当期において育成中の繁殖牛として使用した費用は飼料代が 463,000 円、家畜薬代が 275,000 円であったため、決算において下記の仕訳を行った。

(借) 育成費振替高 738,000 (貸) 飼料費 463,000  
農薬費 275,000

ウ. 今までに育成中の繁殖牛として使用した費用は飼料代が 790,000 円、家畜薬代が 220,000 円であり、育成仮勘定に振り替えられていた。当期においてすべて成熟期に達したため、下記の仕訳を行った。

(借) 生物 1,010,000 (貸) 育成費振替高 1,010,000

エ. 当期の繁殖牛の減価償却費 125,000 円を、決算において下記の仕訳を行った。

(借) 減価償却費 125,000 (貸) 生物 125,000

**【選択肢】**

1. アイ      2. アウ      3. アエ      4. イエ      5. ウエ

**問題 7** 次の文章の（ア）～（オ）にあてはまる語句の組み合わせのうち、正しい組み合わせとなる番号を一つ選びなさい。

有形固定資産を使用していると、修繕、維持、改良などの費用が生じます。これらの費用のうち、固定資産の原状維持のために支出する費用は、（ア）として費用計上します。

また、大規模な修繕や改良によってその価値が（イ）した場合や、その資産の耐用年数が（ウ）する場合は、修繕とせずにその有形固定資産の価値を増加させます。この支出のことを（エ）といいます。（エ）のために要した費用は資産計上し、その資産が（オ）資産である場合には、（オ）の手続きを通じて費用化します。

**【選択肢】**

- |    |          |       |       |           |            |
|----|----------|-------|-------|-----------|------------|
| 1. | ア. 修繕費   | イ. 増加 | ウ. 延長 | エ. 資本的支出  | オ. 費用の繰延べ  |
| 2. | ア. 資本的支出 | イ. 増加 | ウ. 延長 | エ. 費用の繰延べ | オ. 繰延      |
| 3. | ア. 修繕費   | イ. 減少 | ウ. 短縮 | エ. 資本的支出  | オ. 減価償却    |
| 4. | ア. 資本的支出 | イ. 減少 | ウ. 短縮 | エ. 収益的支出  | オ. 非減価償却資産 |
| 5. | ア. 修繕費   | イ. 増加 | ウ. 延長 | エ. 資本的支出  | オ. 減価償却    |

**問題 8** 次の〔資料〕に基づいて当期の農産物売上高がいくらになるか、正しい番号を一つ選びなさい。

**〔資料〕**

- 1) 前年度に掛販売した農産物の代金 280,000 円が普通預金に振り込まれた。
- 2) 農産物を出荷し、売上代金 1,700,000 円から前年度に受け取った前受金 1,000,000 円を控除した残額は後日受け取ることにした。
- 3) 出荷した農産物に破損があったことから 10,000 円の値引きをした。
- 4) 親戚への贈答として農産物 20,000 円相当を贈った。

**【選択肢】**

1. 1,690,000 円
2. 1,700,000 円
3. 1,710,000 円
4. 1,720,000 円
5. 1,990,000 円

**問題 9** 次のア～エの記述のうち、正しいものが二つある。その記号の組み合わせの番号を一つ選びなさい。

ア. 決算で棚卸しを行ったところ 83,000 円相当の軽油が残っていたため、下記の仕訳を行った。

(借) 貯 蔵 品 83,000 (貸) 動 力 光 熱 費 83,000

イ. 普通預金に J A 出資金に対する配当金 30,000 円が振り込まれた際、下記の仕訳を行った。

(借) 普 通 預 金 30,000 (貸) 受 取 配 当 金 30,000

ウ. 先に現場従業員の給与支払いに際し預かっていた源泉所得税 20,000 円を、税務署に普通預金から納付した。

(借) 租 税 公 課 20,000 (貸) 普 通 預 金 20,000

エ. J A より肥料 180,000 円を購入し、代金は営農借越から支払った。この際、下記の仕訳を行った。

(借) 肥 料 費 180,000 (貸) 買 掛 金 180,000

**【選択肢】**

1. アイ      2. アウ      3. アエ      4. イウ      5. ウエ

**問題 10～17**

次の〔資料1〕および〔資料2〕に基づき12月31日現在の残高試算表を作成した場合について、以下の設問（問題10～17）に答えなさい。（決算は年1回、12月31日）

〔資料1〕1月1日現在の残高試算表

借方科目	金 額	貸方科目	金 額
現 金	535,000	買 掛 金	2,669,000
普 通 預 金	5,680,000	借 入 金	6,668,500
定 期 預 金	1,360,000	資 本 金	16,000,000
売 掛 金	1,250,000		
農 産 物	160,000		
建 物	5,982,500		
機 械 装 置	7,590,000		
車 両 運 搬 具	380,000		
土 地	2,300,000		
出 資 金	100,000		
	25,337,500		25,337,500

〔資料2〕1月1日から12月31日までに行った取引

- 1月10日 前年度に掛販売したキャベツの販売代金1,250,000円が、普通預金に振り込まれた。
- 2月3日 買掛金のうち、2,669,000円を普通預金より支払った。
- 3月15日 肥料を2,432,000円で購入し、代金は普通預金より支払った。
- 4月2日 トウモロコシの種苗を246,000円で購入し、代金は掛けとした。
- 4月20日 草刈機90,000円を購入し、現金で支払った。
- 5月11日 農薬を1,350,000円で購入し、代金は掛けとした。
- 5月25日 米の出荷契約をし、契約金500,000円が普通預金に振り込まれた。
- 6月5日 事業資金確保のため、農協から1,500,000円を借入れ、利息分12,500円を差し引かれた残額が普通預金に入金された。
- 6月12日 トラクター（機械装置）を4,400,000円で購入し、代金のうち2,200,000円は普通預金より支払い、残額は後日払いとした。
- 7月25日 貸金手当370,000円の支払において、社会保険料と源泉所得税の合計52,000円を差し引いて普通預金より支払った。
- 7月28日 生産用の重油・軽油などの燃料費と、水道料金として420,000円使用しており、普通預金より支払った。

- 8月18日 作業の休憩時のお茶と菓子 3,000 円を購入し、現金で支払った。
- 9月20日 近隣農家の稲の刈取り・乾燥作業を受託し、代金 960,000 円が普通預金に振り込まれた。
- 10月10日 農地の地代として 260,000 円を普通預金より支払った。
- 10月31日 コンバイン故障のため、修理代として 198,000 円を普通預金より支払った。
- 11月2日 米を出荷し、5月25日の契約金 500,000 円が控除され、4,800,000 円が普通預金に振り込まれた。
- 12月12日 キャベツを 4,800,000 円で販売し、代金は掛けとした。
- 12月20日 育苗に使用するビニール 183,000 円を掛けて購入した。

残高試算表

XX年12月31日

(単位：円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金		買掛金	(エ)
普通預金	(ア)	未払金	
定期預金		預り金	
売掛金		借入金	(オ)
農産物		資本金	
建物		水稻売上高	(カ)
機械装置	(イ)	野菜売上高	
車両運搬具		(キ)	
土地			
出資金			
種苗費			
肥料費			
農薬費			
諸材料費	(ウ)		
賃金手当			
福利厚生費			
農具費			
修繕費			
動力光熱費			
支払地代			
支払利息			
	(ク)		(ク)



**問題 10** (ア) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 5,680,500    2. 6,180,500    3. 6,193,000    4. 6,378,500    5. 8,849,500

**問題 11** (イ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 7,590,000    2. 7,680,000    3. 9,790,000    4. 11,590,000    5. 11,990,000

**問題 12** (ウ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 0    2. 183,000    3. 198,000    4. 381,000    5. 2,615,000

**問題 13** (エ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 429,000    2. 1,596,000    3. 1,779,000    4. 3,979,000    5. 4,448,000

**問題 14** (オ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 6,668,500    2. 8,156,000    3. 8,168,500    4. 8,220,500    5. 10,368,500

**問題 15** (カ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 500,000    2. 1,460,000    3. 4,800,000    4. 5,300,000    5. 5,760,000

**問題 16** (キ) に記入する勘定科目として、最も適切な勘定科目の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 作業受託収入    2. 生物売却収入    3. 作業受託益    4. 受取利息    5. 作付助成収入

**問題 17** (ク) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 23,259,500    2. 33,695,000    3. 33,764,000    4. 39,259,500    5. 39,759,500

**問題 18～25**

次の期末修正事項に基づき精算表を作成した場合について、以下の設問（問題 18～25）に答えなさい。（決算は年 1 回、12 月 31 日）

**期末修正事項**

- 1) 期末における農産物の実地棚卸高は、230,000 円であった。
- 2) 期末における原材料の実地棚卸高は、97,000 円であった。
- 3) 売掛金の期末残高に対し、5.5%の貸倒れを見積もる。なお、洗替法により処理する。
- 4) 減価償却を税法の定めに従い次のとおり行う。

種 類	取得価額	耐用年数	償却方法	償却率	期首の減価 償却累計額
建 物	530,000 円	15 年	定額法	0.067	284,080 円
機 械 装 置	2,160,000 円	7 年	定額法	0.143	1,544,400 円
車 両 運 搬 具	864,000 円	4 年	定額法	0.250	432,000 円

- 5) 賃貸料収入の内、トラクターの貸付料に対する前受が 54,000 円計上されている。
- 6) 支払保険料は当期の 1 月 1 日に 18 ヶ月分支払ったものである。
- 7) 当期の作業小屋の地代 10,000 円が未払いとなっている。
- 8) 雑収入の未収分が 27,000 円 ある。

精 算 表

××年12月31日

(単位：円)

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	312,000							
普通預金	1,505,000							
売掛金	480,000							
農産物	256,000							
原材料	183,000						(ア)	
建物	530,000							
機械装置	2,160,000							
車両運搬具	864,000							
土地	1,200,000							
買掛金		310,000						
借入金		2,600,000						
貸倒引当金		28,000						(イ)
減価償却累計額		2,260,480						(ウ)
資本金		1,000,000						
売上高		6,837,020						
受取利息		1,200						
賃貸料収入		438,000					(エ)	
雑収入		364,500					(オ)	
種苗費	582,000							
肥料費	1,640,000							
農薬費	879,700							
賃金手当	2,977,000							
支払保険料	112,500				(カ)			
支払地代	110,000							
支払利息	48,000							
	13,839,200	13,839,200						
期首農産物棚卸高								
期末農産物棚卸高							(キ)	
期首材料棚卸高								
期末材料棚卸高								
貸倒引当金戻入								
貸倒引当金繰入								
減価償却費								
前払費用								
前受収益								
未払費用								
未収収益								
当期純( )					(ク)			

**問題 18** (ア) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 86,000    2. 97,000    3. 183,000    4. 230,000    5. 256,000

**問題 19** (イ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 17,050    2. 24,000    3. 26,400    4. 38,400    5. 316,800

**問題 20** (ウ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 560,390    2. 584,000    3. 2,260,480    4. 2,820,380    5. 2,820,870

**問題 21** (エ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 54,000    2. 310,500    3. 384,000    4. 438,000    5. 492,000

**問題 22** (オ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 27,000    2. 337,500    3. 364,500    4. 391,500    5. 411,000

**問題 23** (カ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 54,000    2. 57,000    3. 75,000    4. 112,500    5. 150,000

**問題 24** (キ) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 97,000    2. 159,000    3. 183,000    4. 230,000    5. 256,000

**問題 25** (ク) に記入する金額として、最も適切な金額の番号を一つ選びなさい。

**【選択肢】**

1. 618,030    2. 621,230    3. 641,230    4. 673,230    5. 729,230